

飛躍

H I Y A K U
第 430 号

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL



東海大学付属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日／2023年6月1日

●発行者／東海大学付属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

若き日に汝の体躯を養え

若き日に汝の智能を磨け

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

Cultivate your thoughts in your early days

Nurture your body in your early days

Develop your intellect in your early days

TOP*NEWS

インターハイ出場決定!
バドミントン部 シングルス 服部 叢樹君
柔道部 男子個人 81kg級 鈴木 翔織君
関東大会出場決定!
男子バレーボール部、
陸上競技部(男子400m・女子3段跳び)、
柔道部(男子団体)、剣道部(男女団体・男子個人)
高校校外活動(1年湘南キャンパス・2年スポーツ大会・3年マザー牧場)

高1



高2



高3



2023年度学校運営方針

5月号で紹介した「2023年度学校運営方針」の実践目標について、今月から数回に分けて紹介していきます。学校の基本方針や取り組み、行事の様子などHPで紹介していくのでご覧ください。

実践目標

「現代文明論」「高校現代文明論」を中心とした教育に努める

東海大学における「現代文明論」は、創立者・松前重義が講義の中で、自らの考えを話し始めたのがきっかけです。松前重義は学生に向かって、「人生いかに生きるべきか」と問いかけ、正しいものの考え方を身につけ、自分の才能を善用し、社会に役立てることの大切さを説き続けました。

松前重義のこのような思いを引き継ぎ、学園に学ぶ生徒一人ひとりが自ら人生や社会のさまざまな問題について考える機会として、「高校現代文明論」を1994(平成6)年4月から学園傘下のすべての付属高等学校において開始しました。

「高校現代文明論」は、自らに「人生いかに生きるべきか」と問いかけ、意義ある人生を送るため、多様なものの見方の中から、正しいものの見方・考え方を確立し、人道主義・人格主義に基づいた思想を培うことを目的とした教科です。

本校では、以下を具体的な目標として、「高校現代文明論」の授業を行っています。

- 知識を自己のものにして、自ら考える力を養い、定着させるようにする
- 自ら学ぶ目標を定められるよう、主体的な学習の方法を育成する
- 体験学習を重んじ、得た知識や技術を吟味することによって創造力を育ませる
- 討論や発表の場を通し、集団の中で自己表現力を伸ばす
- 現実を直視して、問題を発見し、自らを向上させるため問題解決に努力させる
- 学際的な視野で物事を捉えさせ、国際的な視野での的確な判断ができるような意識をもたせる
- 我が国のあり方、歴史観や文化に対する認識等を浸透させる

授業の概要

— 高校1年生で週1時間、年間32回の授業を6つのユニットに分けて実施しています。 —

- 第1ユニット** 創立者の生き方を通して、建学の精神と「高校現代文明論」を学ぶことの意義を理解する。
- 第2ユニット** 「現代文明」における「知的財産」の尊重と創造を体験する。
- 第3ユニット** 「現代文明」の諸問題について考えるためのリサーチのテーマを決め、リサーチ及びプレゼンテーションのスキルを学ぶ。
- 第4ユニット** グループリサーチの結果についてプレゼンテーションを行うことにより、「現代文明」についての理解を学年全体で共有する。
- 第5ユニット** プrezentationの内容についてアクティブラーニングを行うことにより、「現代文明」についての理解を一人ひとりが深める。
- 第6ユニット** 「現代文明」の諸問題をテーマとしたグループ対抗のディベートを実施する。

部・同好会活動報告



高体連発行の『部報』に載りました



女子バレー部主将 3年6組 遠藤 淳凪

私たち女子バレー部は、昨年の8月20・21日に行われた夏季大会において、目標としていたブロック優勝を達成することができました。新チームになって初めての大会ということもあり、今までにはない緊張感がありましたが、最後まで自分たちらしいバレーを貫き通すことができました。今回の優勝は自分たちの大きな自信となり、「もっと強くなりたい」と思うきっかけにもなったので、次の目標に向かって21人全員で頑張っていきたいです。

チーム一丸となり夏季大会で優勝しました!

SSH活動報告

科学プレゼンテーション実習を日本科学未来館で実施

4月22日に、1年サイエンスクラスの生徒が日本科学未来館にてプレゼンテーション実習を行いました。各自が未来館の展示内容について学び、その内容を展示物の前で発表する取り組みです。事前の授業ではプレゼンテーションの基礎を学んでおり、今回はその実践の場でした。また、ティーチングアシスタント(TA)として、3年生7名が同行し、1年生の活動をサポートしてくれました。



日本科学未来館実習を通して学んだこと

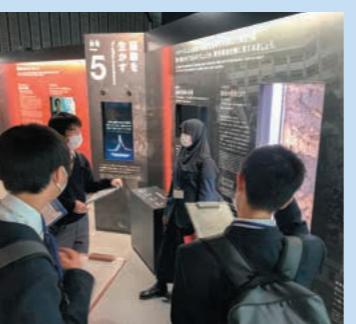
1年10組 屋良 亜美

日本科学未来館見学では、身近なことから普段の高校生活ではあまり関わりのないことまで多くの驚きと発見があった。

身近なことといえば、プラスチックについての展示だ。プラスチックは石油から作られ、また環境に悪いという認識を持っている人がほとんどだと思う。だがこの展示は、石油ではなく植物でプラスチックを作るというのだ。ある微生物がエネルギー源として持つプラスチックを、人間が改造し弾力性の強いプラスチックへと変えていく。そして自然由来のこれは土に還るという話だった。もう一つは医療のことだ。ロボットなどの技術

を駆使し、患者に安全で最善の治療をするという話だった。ロボットだと細かい作業がしやすかったり、何より安全であることなど、利点が多いようだ。また、プレゼンテーションに関しては、話し手と聞き手、どちらも行う上でどうしたらわかりやすい説明になるのか、具体例を挙げたり、身振り手振りで表現したり、逆にどうしたら相手は話しやすいのか、相槌の取り方やリアクションを少し大きめにとるなど、先輩方の助言もあり、短時間で大きくコツをつかめたと思う。

今回の見学では、知識だけでなくコミュニケーションの取り方、話を簡潔にわかりやすくまとめる方法など、多くのことが学べた。SSHクラスに入ったからこそできる貴重な経験は、これから高校生活3年間も多くあると思う。難しいテーマの課題に取り組んだりすることは大変だが、それとともに自身に大きな成長を与えられると私は考えている。だからこそ、その一つ一つの経験を大切にしていきたいと思った。



TAとして日本科学未来館実習に同行して得られたこと

3年10組 吉川 元理

今回初めて、これほどの数の後輩をまとめるという経験をし、引率の先生にかかる負担について深く実感することができました。生徒一人ひとりの行動に常に気を配りつつ、ワークシートに取り組むように促すのはとても大変でした。また、今回自分の中でも多くの反省点がありました。例えば、段取りや整列の説明等は、実際に自分で体験しなければ決して得られない貴重な経験でした。それから、印象に残ったのが1年生の課題への取り組み方です。今回の見学先が日本科学未来館ということで、すでに「行ったことがある」という子が多く、彼らが率先して班のメンバーに展示を紹介するなど、積極的に動いてくれたこともあり、私たちの負担を軽減してくれました。彼らの今後の成長が楽しみなので、これからもTAとしていろいろな授業でサポートをしていきたいと思います。

学年だより 中1

～学級目標～

学校生活がスタートして、2ヶ月が経ちました。授業やクラスにも慣れてきた様子が見られます。この1年、どんなクラスにしたいか学級目標を立てました。級長、副級長を中心に目標通りのクラスになるといいですね。また、生徒たちの様子もご覧ください。

A組 学級目標

高めあえ 友とともに
つかみ取れ 絆いっぱいのAクラス

級長 国井 快音

高輪台中等部で出会ったたくさんの友達とともに、楽しく学校生活を送り、趣味や勉強で競いながら実力を高めていきたいです。また、時にはすれ違うことがあっても仲良くしていくようにしたいです。級長としてクラスを引っ張っていけるよう頑張ります。

副級長 後藤 奏音

僕は学級目標である「高めあえ」「絆いっぱいのAクラス」というところを、副級長として実践していきたいです。そのためには、勉強に集中できる環境を作り、クラスの絆が深まるよう男女問わず仲良くなれるようにしたいです。

副級長 佐藤 朱莉

私は副級長として、級長のサポートができるよう精いっぱい頑張ろうと思います。そして級長と副級長と一緒に、学級目標に少しでも近いAクラスにして、男女問わず仲良くできるようにしていかたいなと考えています。

B組 学級目標

TOKAI 1-B
(T=楽しく O=面白く K=きちんと勉強)
A=明るく I=いいクラス 1-B

級長 金城 郁大

B組がより良いクラスになるように5つの要素を考えました。みんなで一つも欠けすことなく、中等部1年の生活を過ごしたいです。もしも誰かが失敗したとしても、責めるのではなく、みんなで考えて解決できるような力をつけられるように頑張っていきたいです。

副級長 笹本 一花

私は、1年B組の学級目標の「T」を一番の目標にします。「T」は楽しくという意味が込められています。新生活が始まった我々1年生には、まだ緊張することもありますが、その中でも楽しく、学校生活に励みたいと思います。

副級長 吉見 翠

1年B組の学級目標には、一つ一つのローマ字に意味が込められています。クラス全員がお互いを認め合い、協力して学級目標が達成できるように成長していきたいです。そのためにも副級長として、皆に声掛けしながら協力できる雰囲気作りをしていきたいです。



STUDY
しっかり聞きます



集中!



心を落ち着かせて



きれいに丁寧に



LUNCH TIME
食事も集中



おいしく食べています!

学年だより 中2

学年・学級目標の紹介

各クラスで、今年度の級長・副級長を決めました。「級長をやりたい!」と立候補してくれる子が多く、積極的にクラスに貢献したいと思ってくれているようです。各クラスの級長・副級長が集まり、今年度の学年の目標を定めてもらい、各クラスでの学級目標も決まりましたので、紹介してもらいます。

学年目標 “No school, No life.”

学校は一番身近な学びの場所であり、仲間と思い出を作れる場所でもあります。だから、学校でいろいろなことを学べることに感謝の気持ちを持って生活し、また、欠席や遅刻をしないで学校生活を送ろうという願いも込めました。この学年目標で少しでも欠席や遅刻が減り、学校が仲間との最高の場所になるよう皆で努力していきたいです。(文責:牛田帆香)

学級目標 挨拶・掃除・スクールライフ

A組 級長:江田湊太朗 副級長:清水美咲・中川吏都

学校生活を送る中で、挨拶と掃除そして「スクールライフ」(中等部で実施している日誌の名前とかけた学校生活という意味)をしっかりとする。そうすれば普段の生活でもしっかりとした人間形成につながる、という思いです。挨拶は相手がわかるように大きな声で、掃除はやる前の状態よりもさらにきれいになるようにする。そしてスクールライフは、友達との学校生活や勉強などで「充実したスクールライフ」を送れるように、という思いで考えました。楽しくて、みんなが満足できるクラスにしていきたいです。

B組 級長:牛田帆香 副級長:澤井ももこ・吉永謙

私たちの学級目標は、HFT(ハフト)、「H」はHappyの頭文字からとりました。クラスの中での生活が、いつも幸せに楽しく送れるようにという思いです。「F」は、Foreverの頭文字をとりました。今の私たちのようなクラスの絆や、団結力がいつまでも続いていることを願っています。「T」は、Togetherの頭文字をとりました。誰一人欠けることなく、1年間を送れるようにという思いです。思い出に残るようなクラスをみんなで作り上げたいです。

全校集会を通して

4月17日に中等部の全校集会が開かれました。学年の枠を超えて、お互いを知り、仲良くなる目的のために、生徒会が企画してくれました。学年を超えた班ごとに、「好きな〇〇シリーズ」で自己紹介、お絵描きゲーム、高輪台クイズなどで先輩、後輩と親交を深めました。感想を紹介します。

A組

吉良拓海 1年生の時はコロナの影響でこのような行事ができず、先輩方とあまり交流する機会がありませんでした。しかし、この全校集会で先輩や新入生といろいろな遊びを通して交流し、相手のことをいろいろ知ることができました。

田中海大 全校集会を通して、1年生と話すことができ、情報交換などもできたから、とても良い時間だったと思う。1年生はとても律儀で、行儀も良かったので、素晴らしいと思った。

和氣咲綾 私が1年生の時はコロナの影響もあり、他学年との交流が少なかったです。しかし、2年生になりコロナの制限が緩和されたため、関わりの少ない先輩や初めてできた後輩とも仲を深めることができてよかったです。

B組

倉石嶺 普段関わることがない新1年生とも気楽に楽しく関われたので、よかったです。私が所属している部活動に入る予定の子とも楽しく話すことができました。

西村煌太 さまざまなレクリエーションをすることで後輩との仲も深まり、お互いのこともよく知れました。また、普段あまり関わらない先輩とも話せたので、とてもいい経験になりました。

渡邊和真 自己紹介、お絵描きゲーム、高輪台クイズなどを先輩後輩と一緒にやったことで、お互いのことを知れたり、仲を深められたかなと思います。僕たちが1年の時は、コロナでできなかったから少し緊張したけど、やってみたら面白かったです。



自己紹介中



東京タワーかなあ…?



伝わるかな?

学年だより 中3

学年目標と学級目標

級長、副級長を中心に各クラスで学級目標を考えました。さらに学年全体の目標を各クラスの目標をもとに考えました。目標を忘れずに中等部最後の1年を大切に過ごしましょう。

学年目標 「永愛良学」

A組 新宮 謙

私たち3年生の学年目標は「永愛良学」です。これには、「永遠に愛される良い学年にしよう」という意味があります。中等部最高学年として1・2年生の見本となり、皆から愛され、私たち自身がこの学年の一員で本当に良かったと感じて、お互いを永く愛することができる学年にしたいという思いからこの目標にしました。

夢や目標がそれぞれ違う中で、苦しい時には励まし合い、楽しむ時には思い切り楽しむことができる1年間にしたいと思います。この1年間も初めて経験することもあると思いますが、自分たちがこの2年間で得た経験を生かして団結し、乗り越えていきたいです。

そして来年の3月には、心からの「ありがとう」を言い合いたいです。

A組学級目標

「絆想幸」

中村 凌飛

僕たち3年A組の学級目標は「絆想幸（ばんそうこう）」です。

この学級目標には絆を深め、友達を想いやり、クラス全員が幸せになれるようなクラスを創っていきたいという意味が込められています。

1年間、学校行事などを全力で楽しみ、クラス全体の絆を深め、クラスの誰かが困っていたら、みんなで寄り添っていくことを第一に考え、卒業を迎えた時に、3年A組でよかった、幸せだったと思えるようなクラスにしたいです。

この目標を達成するために、僕たち級長、副級長がクラスを率先して引っ張り、「絆想幸」という目標を達成するために尽力したいと思います。



副級長:中村 凌飛 級長:新宮 謙 副級長:望月 創太

B組学級目標

「LJH」

太田 翼

3年B組の学級目標は「LJH」です。それぞれ「L」はLove(愛情)、「J」はJoy(喜び)、「H」はHappy(幸せ)という意味を込め、これら3つの言葉から、3年B組は、愛情を持ち、喜びと幸せをクラス全員で分かち合えるクラスにしたいと思い、この目標にしました。また、「LJH」にはラストジュニアハイスクールという意味も秘められており、最高学年としての自覚を持ち、学校生活を過ごしていくことも意味しています。最高学年としてこの目標を持つことで、よりクラスが温まり、中等部全体をも温かくすることができる良いクラスにしたいと思います。



副級長:望月 奏慈 級長:太田 翼 副級長:伊東 悟

学年だより 高1

学年・学級目標

各クラスで級長、副級長などそれぞれの役割が決まり、クラスとして動き始めました。また、級長会が行われ、学年全体としても動き始めました。それぞれのクラスが一つにまとまり、さらには学年全体がまとまるために掲げた目標をご覧ください。

学年目標 「10/10」

学年委員長 2組 山本 貴太

なぜ1ではなく10/10なのか？分母の10は1学年の10クラスを意味します。分子が8や9であれば1になることはできません。10だからこそ1になります。10クラスでなきゃいけないのです。これから学校行事、学年行事があります。それらを10クラス、合計465人で作り上げができるように、「10/10」という学年目標にしました。この目標を達成するために、常に学年での一体感を意識し、その一員であることも自覚し、学年全員が有意義だと感じる1年を過ごしていきましょう。

共助共思～49人気持ちを一つに～

1組 瀧本 和也

1年1組の目標である「共助共思」の「共助」の意味は、地域やコミュニティーといった周囲の人たちが協力して助け合うこと。「共思」の意味は、共に思い合い、目的や困難に対してみんなで考えて行動することです。1組は、共に助け合い困難を乗り越えるために日頃からクラスの中で協力をし、一つ一つのこと全力で取り組んでいきます。

三薰三沐

3組 鈴木 効

1年3組の学級目標は「三薰三沐」です。この四字熟語には相手を大切に思う心という意味があります。なぜこの四字熟語になったかというと、1年3組の「三」と1年3組の担任である進藤薰先生の「薰」という字が含まれていることから、クラスみんなでこの言葉を選びました。高校に進学してさまざまな不安がある中、お互いに助け合っていくという言葉は実に合っていると感じています。これからそんなクラスを目指していきたいです。

一期一会～いい感じに染み染みロールキャベツ～

5組 大高 裕美

私たち1年5組の学級目標は「一期一会～いい感じに染み染みロールキャベツ～」です。「一期一会」には、たった一度のこのクラスでの出会いを大切にして、1学年で一番仲のいいクラスを目指すという意味が込められています。サブタイトルの「いい感じに染み染みロールキャベツ」には、お母さんが作る優しい味のロールキャベツを食べると、安心するようなクラスという意味が、「染み染み」には、47人一人ひとりの個性がぎゅっと肉汁のように詰められているロールキャベツのように、一致団結するという意味が込められています。これから初めのことばかりに挑戦しますが、この学級目標を胸に刻んで日々みんなで協力して頑張りたいと思います。

日進月歩

7組 山田 陽輝

とてもシンプルですが、絶え間なくどんどん進んでいくというかっこいい意味があります。また、2つの意味を込めました。1つ目は、入学したての頃は、みんな緊張して教室室内が静かでしたが、これから1年間を通して絆を作ろうという意味があります。2つ目は、文武両道です。勉強も部活動も最初は初心者です。高校生活が進んでいくうちにどんどんと成長していくという意味を込めました。挨拶やおははもちろんのこと、日々自分たちなりに努力して成長していくから、いい1年になるだろうなと思い、この学級目標に決めました。7組、一緒に頑張ろう！

やる気・勇気・ただの元気

9組 櫻田 恒臣

9組の学級目標は、「やる気・勇気・ただの元気」です。この目標の由来は、体育の授業で行った長縄跳びにあります。私たちのクラスは、長縄跳びで回数を多く跳ぶためにチームワークが大切だと考え、リーダーを決めるにしました。その際に、リーダー役を務めてくれた1人のクラスメイトが素晴らしいリーダーシップを発揮してくれたおかげで、記録を伸ばすことができました。このように、一人ひとりがリーダーシップを持ち、周りのみんなを引っ張っていくような人物、クラスになろうという意味が込められています。また、高校生活1年でさまざまな困難にぶつかると思いますが、困難を絶対乗り越えるんだ！という「やる気」と、自分ならこの困難を乗り越えることができる！という「勇気」を持って高校生活を送っていこうという意味が込められています。

十人十色～眞の友情～

2組 山本 貴太

「十人十色」とは、一人ひとりが個性を持っていて一律ではないという意味です。クラスに置き換えると、一人ひとりがこの学校に目的、目標を持って入学しました。歩む道はそれぞれですが、の中でも思い出に残る1年であります。なので、それぞれの目標や夢を応援し合い、嫌われる方が怖いから注意しない安定を求めるような、ごまかしの友情ではなく、互いに注意し高め合える「眞の友情」を目指すために、サブタイトルとして目標に掲げました。

天下四品！～個性マシマシ・団結強め・筋肉多め・いじめ抜き～

4組 窪田 愛菜

4組の学級目標は「天下四品！～個性マシマシ・団結強め・筋肉多め・いじめ抜き～」です。個性的ながらもパワフルでエネルギー満点な二郎系ラーメンのような愛されるクラスにしたいと思い、この目標を立てました。トッピングの部分はみんなが思う理想のクラス像+筋肉自慢の山田先生を盛り付けたものです。こってり濃厚なクラスを目指します！

妻沼に沼ろう

6組 歌代 彩花

この「妻沼に沼ろう」という言葉には、私たち1年6組の担任である妻沼先生の考え方「楽しむ時は楽しむ、しっかりやる時はやる、メリハリがあり楽しいクラスにしよう」といった思いが込められています。そしてその考え方によって、自分たちが自主的にメリハリのあるクラスにしていこうと思います。

このメリハリ、自主性を大切にした考え方を中心に、活気があり一人ひとりが主人公になれる、どのクラスにも負けない楽しいクラス作りを目指します。

情熱8組～笑顔と絆の三原則～

8組 井内 りさ

「情熱」は、体育祭をはじめ、これから私たちを待つ数々の学校行事に対して、クラス一丸となり、懸命な姿勢で取り組みたいという意志が込められています。そして「笑顔」は、常に明るく生活しているという意志が込められています。

この「情熱」「笑顔」「絆」が一つでも欠けてしまうと、クラスは保てず、楽しい空間にならないと思い、つながりをより強くする三原則をクラスの目標に決めました。

Dreams come true

10組 カマル イシャル

10組の学級目標は“Dreams come true”に決まりました。意味としては、夢が叶うという意味です。10組は39人一人ひとりが目標を持ち、希望して入ったクラスです。したがって、一人ひとりが自分の夢や目標に対して最後まで走り切ることができるよう、メリハリを持ち、最高で悔いのない3年間にしたいとの思いを込めました。

学年だより 高2

FUTURE

学級目標

新クラスとなり早2ヶ月が経ちました。少しずつ新しいクラスメイトと打ち解けた様子が見られています。今回は、2年間過ごす仲間とどのようなクラスにしたいかを話し合いで決めた、各クラスの学級目標を紹介します。

結一無二(ゆいいつつむに) 1組 級長 中尾 拓瑞 この学級目標は、2年1組の二ーが入っている唯一無二をもとにして、「固い絆で“結”ばれる」という意味を込め、この学級目標にしました。唯一の文系クラスで、大変なことが多くあると思いますが、行事や定期試験などに全員で全力で打ち込めるクラスにしていこうと思います。	仲山結人 2組 級長 竹村 香保 全員の仲が良く、教室中に笑顔が溢れるようなクラスにしたいと思い、この学級目標にしました。つらく苦しいことからも逃げず、一人ひとりが結束して、困難を乗り越えていける素敵なクラスにしたいと思います。
無二無三～明るく楽しいクラス～ 3組 級長 土田 夏輝 この学級目標は、唯一無二の類義語である「無二無三」と2年3組を掛け合わせたもので、今までにない最高の2年3組を作り上げていくという意味です。卒業する時に、小中高の今までのクラスで一番よかったですと思えるクラスにし、盛り上がる時や楽しむ時は思いっきり感情爆発できるようなクラスにしたいです。	新井魂～やってみよう～ 4組 級長 吉野 咲花 この学級目標は、新井先生が掲げている新井家の家訓「自然な挨拶」「率先垂範」「明るい活気とメリハリ」「柔軟なバランス感覚」を大切に、まずは何事も前向きにやってみようという意味が込められています。明るく活気があって前向きなクラスを目指したいです。
にっこり伸び行く50人 5組 級長 村石 光瑠 この学級目標は、50人の力を合わせて、笑顔を絶やさずに2年生という大事な期間を乗り切ろうという意味です。「50人」というのは、5組の49人プラス村上先生の力を足した、50人という意味です。このクラスは、元気いっぱいのクラスなので、それぞれが個性を生かし最高のクラスにしたいです。	3K～感謝・絆・クラス愛～ 6組 級長 奥永 名起 私たちのクラスは、静かな時もありますが、休み時間になるとみんなで楽しく盛り上がっています。また、学習面では、みんなが積極的にわからない人に理解するまで教えてあげています。このようにクラス愛で周りの人を助け、そこから絆を深めていきたいと思います。そして周りへの感謝の気持ちを大切にするクラスにしていきたいです。
矢希仁駆 7組 級長 串橋 嶋来 この学級目標には、矢のように真っすぐで希望を持ち、仁徳を持って駆けてゆくことと、焼き肉のようにみんなに好かれるクラスになるという意味が込められています。	全てを愛する 8組 級長 塩崎 迅一郎 私たちの学級目標は、本を愛すること、クラスを愛すること、読書を愛すること全てにおいて、愛の気持ちを持つということを大切にしたいと思い、この目標にしました。これから2年間このクラスで過ごしていくにあたり、1人ひとりと向き合い、それぞれが居心地が良いと思えるクラス、環境を作っていきたいです。
永玖不变 9組 級長 齊藤 春香 「永玖」の「玖」は9組という意味で、「不变」はこの先も今そのまま楽しくいきたいという意味で、2年間明るく楽しく、コロナにも負けず生活したいという意味が込められています。9組は個性が豊かな人が多くいて、この雰囲気がずっと変わらず続けられるようにたくさんコミュニケーションを取り、メリハリをつけ、集中して学習に取り組み、互いを支えながら頑張っていきます!	一進一耐 10組 級長 金村 一郎 一進一退の退から耐に変えたもので、意味は漢字の通り、「進みながら耐える」というものです。課題実験も始まり、これから多くの失敗や困難があると思います。そこで諦めたり、退いたりするのではなく「耐える」ということを重視していきたいです。1年生の時は「思想」を培ってきました。2年生では「耐える力」をつけ、成長していきたいと思います。

学年だより 高3

学級目標決定!

高校生活最後の1年間の目標が決定しました。どのクラスもそれぞれのカラーがよく出ていますね。この目標が達成できるように意識して学校生活を過ごていきましょう。

1組 古今無双～exciting and charming class～ 級長 橋中 思織 今までこれからも、2つとないクラスになれるようにという思いが込められています。2年生の時と同じ目標ですが、高校生活最後の年でもある今年は1組らしく楽しみ、先生方はもちろん、他のクラスや他学年にも愛されるクラスにしたいと思います。	2組 全力疾走～ウホウホファイサー～ 級長 山下 卓文 私たちは、最高学年になろうとも初心を忘れてはなるまいと自分たちを類人猿に例え、今の私たち3年2組各々の胸の内に熱く漲る将来への思い、仲間への思い他、さまざまなものへの思いや、明日の自分が今日の自分より数歩先まで良くなるように心がけ、全力で駆け出さんとする心持ちは、その意味を書き連ねて心に留めるよう、しかしてこのような目標になりました。
3組 High個吸 級長 小川 遥佳 この「High個吸」という学級目標は、テンションを高く、常に高くHighになって「個」のいいところを吸収しつつ、3組しさを出していくという意味があります。3組のみんなは、人のことを考えて行動できるクラスです。そんなクラスとたくさんの思い出をみんなで作っていくとともに、笑顔で卒業できるクラスにしたいです。	4組 完全燃笑 級長 林 碧生 意味:全力を出し切ってことに当たること。「焼」という漢字を、このクラスが笑顔で1年間過ごせるようにという意味を込めて「笑」に変えました。
5組 よしいゆか～さんのG～ 級長 福島 瑞那 高校最後の1年なので、3年5組でよかったです、楽しかったと思えるような1年を送りたいと思っています。5組は何事も一生懸命に取り組み、団結力の強いクラスだと思っています。今年度も学級目標のように良い学校生活を過ごせたらいいなと思っています。	6組 協心戮力～ラスト1年かます～ 級長 佐藤 帆香 この目標には全員の力を結集し、一致協力して任務に当たることという意味があります。どんな時でも50人で力を合わせ、最後の1年を全力で楽しもうと、この目標にしました。6組らしく笑顔の絶えないクラスにしたいです。
7組 人間力向上～未来に向けて～ 級長 相馬 理吏亞 今年で18歳を迎える私たちは、成人になり自分にいろいろな決定権があるということを自覚するために、この学級目標にしました。一人ひとりが変われば全体が変わり、結果として人間力向上につながると思います。高校生活最後の1年を、未来を見据えたものにしたいです。	8組 Nothing Ventured, Nothing Gained 級長 幸徳 亮慶 「冒険をしなければ何も得られない」という意味で、何かを見つけるためには勇気を持ち冒険することが大切です。危険を恐れて考えているだけでは何も見つけることができません。基礎学という節目を終えても、たるまず何事も全力で挑戦し続けるクラスにしたいです。
9組 旅路 級長 山上 悟史 基礎学が終わり、進路が決まった人が多いけれど、これで終わりではなく、人生のスタートライン「旅路」に立ったのだという意味。さまざまな制限が緩和され、できることが増えた今、やり直すことのできない高校生活を好きに楽しんでいきたいです。	10組 log₃10 級長 森内 健史 僕たちの学級目標は「log ₃ 10」となりました。「log ₃ 10」には2つの意味が込められており、この数は割り切ることができないため、決して切れない僕たちの絆。そして僕たち10組の3年間の記録(log)を残していくこう、という気持ちを表して「log ₃ 10」になりました。

お知らせ(建学祭関連)



第59回建学祭

パンフレットの表紙絵を大募集!



建学祭のテーマやスローガンを表した表紙絵を募集します。本校近隣や皆さんの出身中学校に掲示される大判ポスターにも用いられます。奮ってご応募ください。

昨年度(第58回)は、人類の技術革新をもたらしたさまざまな物事と地球儀で、テーマである「グローバル&イノベーション」を表現した作品が選ばされました。

皆さんのご応募、
お待ちしております！



行事 予定

※予定が変更になる場合があります。

June 6月

- 1日(木) 朝礼・短縮授業
- 2日(金) 生徒総会(7時限)
- 4日(日) 学校説明見学会①(中等部)
- 5日(月) 2時限授業・前期中間試験答案返却(3時限目以降)
- 10日(土) 芸術鑑賞(中3)・GTEC受検①(高校)
- 12日(月) 学年集会(中2)・学年集会(高3)
- 13日(火) 校医相談日③
- 16日(金) 体育祭予行練習日(雨天時授業日)(中等部)
- 17日(土) 水泳実習①(中等部)
- 20日(火) 体育祭予行練習予備日①(雨天時授業日)(中等部)
- 21日(水) 体育祭予行練習予備日②(雨天時授業日)(中等部)
- 22日(木) 研修旅行(高2・3:~27日)
 - 4時限授業(特別時間割:中等部)
 - 三者面談開始(中等部)
 - スポーツ大会(高1)
- 23日(金) 中等部第15回体育祭
- 24日(土)~27日(火) 4時限授業(特別時間割:中等部・高1)
- 28日(水) 6時限授業(特別時間割:中等部・高1)
振替休日(高2・3)

July 7月

- 1日(土) 朝礼・短縮授業
- 2日(日) 学校説明見学会②(中等部)
- 3日(月) 剎健旅行準備(中等部)
- 7日(金) 第55回剎健旅行(~8日)(中等部)
- 10日(月) 剎健旅行閉会式(中等部)
- 11日(火) 校医相談日④
- 15日(土) 後援会学年懇談会
- 17日(月) 海の日 学校説明見学会①(高校)
- 19日(水) 月曜日の授業日
- 20日(木) 4時限授業 夏季休暇前諸注意(5限) 大掃除・HR(6限)
- 22日(土) 学校説明見学会③(中等部)
- 23日(日) 学校説明見学会②(高校)



嬉恋のキャベツ畑を歩く剎健旅行の様子

編集 後記

ご存じのとおり、6月には祝祭日がまったくありません。その代わりゴールデンウィークがあったと言わればそれまでなのですが、しかし1日くらいお休みが増えてもきっと大きな支障はないはず! ということで、勝手ながら候補日を考えてみることに。調べてみると、「麦茶の日」(1日)や「ブルームズ・デー」(16日)など、さまざまな事物に対する愛に満ちあふれた記念日がすでに制定されていることに気づかされます。本当に休日化するならいつかいい?なんて妄想しながら、この「休無月(やすみなづき)」をなんとか乗り切りましょう!(の)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ:<https://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>